

設計革新セミナーの開催のご案内

第 431 回（2011 年 11 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催いたしますので、ご多用のことと存じますがご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、別紙「セミナー参加申込書」にご記入の上、FAX 又は電子メールにて **11月7日(月)必着**で担当幹事までご連絡のほどお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2011 年 11 月 9 日（水）14:00 ～ 17:00

2. 開催場所：三和工機(株) 本社

(住所) 〒103-0038 東京都千代田区神田美倉町12-2

三和ビル

(案内図参照)

(TEL) 03-6859-1092

(担当) 工藤 康寛

開催担当幹事：株式会社 IHIテクノソリューションズ

松前 嘉昭

3. プログラム

(1) 会長挨拶 (14:00 ～ 14:10)

(2) 主催会社挨拶、会社紹介 (14:10 ～ 14:30)

(3) 発表 1 (14:30 ～ 15:30)

(テーマ) 「さよなら 餘部鉄橋」 --- (100 年前の敷設工事) に学ぶ

(発表者) 東京設計管理研究会 会友 宮内 勇三朗 様

(発表概要) 餘部鉄橋は東洋一規模の高所 (高さ 41M、長さ 310M) 鉄橋で、地形的難所で、ウラニシ強風と錆問題等を抱えた技術的にも、当時の工程/コスト/品質/数量管理等の技術を知ることによって、「温故知新」で現在の設計管理を再認識する点で話題提供したかった思い。

発表のポイントは次の通りです。

1) 山陰西線の敷設のねらい・・・日露戦争後の日本海側、緊急軍事物資輸送の課題解決

- 2) 100 年前の橋脚・鉄橋の建設工事で、624 トンの鉄部品、7 万本のリベットの取り扱いに見られる海上運搬／品質／数量／コスト／工程管理に学ぶべき点が非常に多い
- 3) 日本海ウラニシ強風による錆対策と塗料開発、／橋守の苦勞（第 2 次大戦時および戦後）解体後、錆対策の研究材料として研究機関に材料提供し、今後の錆防止の課題研究
- 4) 余禄として、なぜ、山陰西線が境港／米子／倉吉／岩美／浜坂／香住と西から敷設工事が始まったのか？（北前舟の開設と寄港地の関連性が強いことが分かった）

休憩

(15:30 ～ 15:45)

(5) 発表 2

(15:45 ～ 16:45)

(テーマ) **「設計資産管理の変遷と今後」**

(発表者) 株式会社サンコー

笹隈 俊一 様

(発表概要) (人智を以ってしても避けられない自然災害が誘起する数多の人災。その一つが情報喪失である。)

(株)サンコーが 50 年前から設計図面のマイクロ化サービスを通して、設計資産の管理に携わり、感じ取った設計資産管理実態の変遷を辿ります。

手書き図面が主流であった頃、文献や資料を開いて設計者が創意工夫しながら、消しゴム片手に製図板に向かう姿が思い出されます。だが、今やコンピュータによる設計が一般化して、誰が何処で設計しているのか分からないうちに 2 次元図面や 3 次元図形ができ、紙図面にすることなく生産できる時代になりました。

東京設計管理研究会発足当時、設計図面が製造業唯一の資産であった頃の管理に比べ、今は情報が形として見えない中で、総てコンピュータ任せの情報管理になりつつあります。

2011. 3. 11 の大震災で、電力過信を打ち砕く安全神話崩壊を目の当たりにして、OA の許に勧められているコンピュータ依存への危惧を感じ、改めて設計資産の記録保存に就いての感慨をまとめ、これからの課題を提起します。

(5) 総合質疑

(16:45～17:00)

以上

11 月度担当幹事連絡先 : 株式会社 IHI テクノソリューションズ

松前 嘉昭

TEL: 045-759-2645

FAX: 045-759-2627

E-mail: uy0086@ihi.co.jp

2011年11月度 東京 EAC 設計革新セミナー申込書 (FAX 通信用)

東京設計管理研究会 11月度担当幹事

株式会社 IHIテクノソリューションズ 松前 嘉昭 行

<11月7日(月)までに回答願います>

*E-mailにてご回答の場合は参加・不参加のみお知らせください。

FAX: 045-759-2627 E-mail: uy0086@ihi.co.jp

2011年11月度 東京 EAC 設計革新セミナーに:

	セミナー	懇親会
出席します	()	()
欠席します	()	

会社名:

出席者名:

〔案内図〕

J R 山手線 神田駅 徒歩 5分

J R 総武快速線 新日本橋駅 徒歩 5分

東京メトロ 銀座線 神田駅 徒歩 6分



